

進路室だより

〈第9号〉

令和4年1月21日 発行

3年生最後の学年末考査&自宅学習期間へ

1月26日から31日まで、3年生にとっては最後の学年末考査が実施されます。そして、考査終了後は自宅学習期間に入ります。各自健康に留意し、規則正しい家庭生活を過ごしてください。特に、昼夜逆転するなど4月からの生活に影響を及ぼすようなことのないように注意しましょう。

進路が決定(内定)している人は、この期間に、就職及び進学のための準備を進めましょう。進学先からの課題がある場合には、提出期限を守れるように、計画的にしっかりと取り組みましょう。

また、受験を控えている皆さん。受験はこれからが本番です。体調を整え、実力が十分に発揮できるよう頑張ってください。

就職するみなさんへ 就職内定者は、以下について確認してください

- ① 多くは卒業式以降ですが、会社によっては2月中から、入社前の説明会や研修を行います。スケジュールを調整できるようにしておくこと。
- ② 会社から、入社準備や研修等についての連絡があります。住所や電話番号が変更になった場合には、すみやかに会社と担任の先生に連絡してください。(非通知や未登録の番号でも会社からの可能性があります。きちんと電話に出ること。)
- ③ 自動車通勤の人は、できるだけ早く免許を取得しておくこと。
- ④ 入社式は、企業から特別に指示が無い限り、男女ともスーツで出席します。購入等の準備をしておくこと。
- ⑤ 健康管理に努め、心身ともに万全の状態で入社できるようにしておくこと。
(就職したら忙しくなりますし、慣れないうちは疲れも感じると思います。虫歯の治療など、高校生のうちに済ませておきましょう。)
- ⑥ 自宅学習期間を利用して、一般常識やビジネスマナー等について、自分でも勉強しておくこと。(特に基礎的な漢字や敬語が苦手な人、この機会に復習しておきましょう)

※ 自宅学習期間は4月から社会人になるための大切な準備期間です。各自やらねばならないことを確認して早めに対応しておきましょう。

大学入学共通テスト47名受験

1月15・16日の2日間、本校から47名の3年生が大学入学共通テストに挑みました。大学708、専門職大学7、短期大学149の計864大学が参加し、全国の志願者数は、共通テスト初年度だった前年度に比べ4、878人減の53万367人だったそうです。今年は、1日目に強風のため電車が遅れるというアクシデントがありましたが、無事に2日間の日程を終了することができました。その共通テストを利用してこれから受験する人はもちろん、すでに志望校に合格した人も大学入学後の学業につなげるために、これまでの学習の成果をすべてこの試験に注ぎ込みました。共通テストに臨んだ3年生、本当にご苦労さまでした。翌17日には自己採点が行われ、これをもとに出願先を決める事になります。

これから受験する3年生は、まだまだ試練が続きますが、最後の最後まで粘り強く戦い抜いて、自分の実力で志望校の合格を勝ち取ってほしいと思います。

1・2年生で大学進学を考えている人も、大学入学共通テストで高得点がとれるよう、早い時期からの継続した取り組みを実行に移してください。今年度の問題にも、ぜひチャレンジしてみてください。



学年末考査へ向けて ——今年度、一番の努力を

1・2年生も進学に向けて、模擬試験を受験する機会が増えてきました。定期考査とは出題のパターンが異なっていたり、場合によっては難易度が高かったりする問題もあったかと思います。受験後に必要なことは、やはり「やりっぱなしにしない」こと。なぜ間違ったのかを確認しながら、丁寧に復習をしましょう。何度も復習をすることで、できなかった問題もできるようになります。同じような問題が出題されたら、次回は絶対に解けるように！積み重ねが大切です。

2月9日(水)からの学年末考査も間近に控えています。苦手なところにより多くの時間を割いて取り組みましょう。また、考査中に居眠りをしたり、ボーッとしたりすり人が見られます。最後まで集中し、何度も見直しをすることで、ケアレスミスを防ぐことができると思います。評定を上げることにより、進路選択の幅が広がり、決定する上で非常に有利になります。将来を見据え、学年末考査に向けて、本気で努力してみてください。

